

家庭用

保管用

COLLAGEN DATSUMOU LV

取扱説明書
(保証書付)
光美容器



- お買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用前に本書を必ずお読みの上、正しく安全にお使いください。
- 本書および保証書は大切に保管してください。
- 本商品は美容を目的としたものであり、治療を目的とした使用もしくは販売は法律上禁じられております。
- 本商品は健康なお肌への使用を前提としたものですので、医師等による治療を受けている部位への使用に関するトラブルは一切の責任を負いかねます。

もくじ



安全上のご注意	2~4
日焼けについて／お手入れの準備	5
お手入れの頻度／肌トラブルについて／	6
まれに起こる皮膚トラブルについて	
各部の名称	7
表示モニタについて	8
操作方法	9
出力レベルの設定	10
スキンテストの仕方	11
使用方法	12~13
お手入れ後のケア	13
製品のメンテナンス方法／保管の仕方	14
故障かなと思ったら	15
アフターサービスについて	16
無料修理規定	18
保証書	

安全上のご注意

- ご使用前に本書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な事項ですので必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」とに区分けしています。

絵表示について

 記号は、「警告」「注意」を示します。図の中や近くに具体的な注意内容を示します。

- | | |
|---|-----------------------------|
|  警告 | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容 |
|  注意 | 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容 |

絵表示の例



記号は、してはいけない「禁止」を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。



記号は、必ずしていただく「強制」を示します。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜くこと）を示します。

警告



●メンテナンスの際は必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。
また、濡れた手で抜き差ししないでください。
→感電やケガをすることがあります。



●電源アダプタが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。
→感電・ショート・発火の原因になります。

●電源アダプタを傷つけたり、電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。
→電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



●本体・電源アダプタを水につけたり、水をかけたりしないでください。
→故障やショート・感電の原因になります。



●電源コネクタ受部にピンやごみ、ほこりを付着させないでください。
→感電・ショート・発火の原因になります。



●コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしないでください。
→発火による火災の原因になります。



●電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。
●乳幼児の手の届くところにこの製品を置かないでください。



禁止

●お子様がこの製品で遊ばないように管理してください。

●光をのぞきこんだり、人に向けたりしないでください。



→目を傷める原因となります。

●製品に異物を挿入しないでください。

→故障やショート・感電の原因になります。

安全上のご注意

⚠注意



●電源アダプタを抜くときは、電源コード部を持たずに必ず先端の電源プラグ部を持って引き抜いてください。

→感電・ショート・発火の原因になります。



●使用時以外は、電源アダプタをコンセントから抜いてください。

→ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。

●使用するときには、専用の電源アダプタを使用してください。

●電源アダプタが破損、故障した場合は、事故を避けるために必ず販売店に連絡してください。



●この製品が破損または故障した場合は、使用しないでください。

→ケガの原因になります。



●製品本体に強いショックを与えたり、落としたり激しく振ったりしないでください。

●子供への使用は避けてください。

使用上のご注意

●この製品は顔(鼻下、あご、もみあげ)、ワキの下、腕、腹部、ビキニエリア、脚の除毛後のお手入れをするためのものです。それ以外の目的で使用しないでください。

●この製品は防水ではありません。

●同じ箇所に1日に2回以上使用しないでください。

●通風孔をふさがしないでください。本体が過熱して故障の原因になります。

●日焼けをしてから約2週間は製品を使用しないでください。

詳しくはP.5「日焼けについて」の項をお読みください。

●室温、気圧、温度が急激に変化する状況でご使用になる場合は、製品をその環境下で3時間ほど慣らしてからお使いください。

●お肌以外のものに向けて光を照射すると故障の原因になります。

●ご自身の肌タイプに合った出力レベル設定でお使いください。それよりも高い出力レベル設定でご使用になると、肌トラブルが生じるおそれがあります。

●暗いところでは使用しないでください。目に一時的な刺激を感じる場合があります。

●衛生上、この製品をほかの人と共有する場合には、お肌に触れる面を清掃してからご使用ください。

お手入れの際のご注意

●この製品を液体の中に浸したり、水道水ですすいだりしないでください。

また、食洗機で洗わないでください。

●この製品は、使用の都度、掃除をしてください。

●極端に高温または低温の場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。

夏場、車の中に放置しないでください。

●ほこりがつきにくい場所で保管してください。

●使用しない時は、電源を入れたまま放置しないでください。

安全上のご注意

△注意

下記に該当する箇所には、この製品を使用しないでください。

1. 目、耳、乳首、乳輪、へそ内部、外陰部、腔部、肛門、
男性はこれらに加えて男性器。
2. シリコン注入物、ペースメーカー、皮下埋め込み式カテーテル（ポート）、ピアス、
ボディピアス
3. いぼ、ほくろ、そばかす、大静脈、しみ、濃い色素斑の見られる箇所、傷跡、皮膚に
異常の見られる箇所
4. 刺青（タトゥー）、ボディペイント、アートメイクのある箇所
5. 長時間効果が持続する制汗剤を使用している箇所

下記に該当する方は、この製品を使用しないでください。

1. 妊娠中、授乳中の方
2. お手入れ箇所の肌色・毛の色が適さない方
生来の毛の色が、明るい金色、白色、灰色、赤色の方
肌タイプV（肌タイプ5）またはVI（肌タイプ6）と診断されたことがある方、または
元の肌の色が濃い褐色・黒に近い色の方
3. 現在医師の治療を受けている方
4. 皮膚がん、またはお手入れしようとする範囲に何らかのがん疾患がある方
5. お手入れしようとする範囲にがんの兆候、または異常なほくろがある方
6. 心臓に疾患のある方
7. お手入れしようとする範囲に下肢静脈瘤、血管拡張症などの血管病の既往歴がある方
8. 光に対して過度に敏感、または発赤しやすい方、アレルギー反応のある方
9. お手入れしようとする範囲に皮膚感染、アトピー、やけど、毛根の炎症、裂傷、ヘルペス
など皮膚疾患のある方
10. お手入れしようとする範囲に過去3週間以内に手術した方
11. 光に対して過敏症な方
12. 出血障害のある方
13. 皮膚のケロイド症状、創傷治癒欠損など膠原病の既往歴がある方
14. 糖尿病、紅斑性狼瘡、ポルフィリン症、うっ血性心臓病などの疾患がある方
15. HIV（ヒト免疫不全ウイルス）感染者、またはAIDS（後天性免疫不全症候群）既往の方
16. ヒアルロン酸、βヒアルロン酸、イソトレチノイン、アゼライン酸で皮膚を治療中の方
17. イソトレチノインを使用したにきび・酒さなどの治療を過去6ヶ月以内に受けた方
18. 鎮痛剤の服用をしている方
19. 感光性を強める性質のある薬を使用している方
20. 抗凝血剤を使用している方やアスピリンを多用する方
21. 免疫抑制剤を使用している方
※ご自分がこの製品の使用に適するかどうか不明な場合、また、使用中に異常を
感じた場合は、皮膚科にご相談ください。

日焼けについて

●製品を使用する前に日焼けをした場合

日焼けをした後は、最低2週間空けてから製品を使用してください。

製品を使用する前に、お手入れする箇所にスキントテストをし、日焼けした後の肌色に合わせて適切な出力レベルに調節してください（P.11「スキントテストの仕方」の項をお読みください）。

●お手入れ後の日焼けと紫外線ケア

お手入れ後、48時間は日焼けをしないようにしてください。また、外出する際はお手入れした部位にSPF50以上の日焼け止めを塗り、お手入れした箇所が紫外線に当たることを避けてください。48時間経った後でも赤みなどが見られる場合は紫外線を避けてください。

その後も約2週間程度はSPF30以上の日焼け止めを塗り肌を保護してください。

※SPFとはSun Protection Factor(サン プロテクション ファクター)の略で紫外線防御指数ともいいます。日焼け止め乳液などに表記されている、紫外線の防止効果を表す指標です。

●クリームによる日焼け

タンニング（日焼け）を促進するクリームなどを使うといった人工的なタンニングをした場合は、その日焼けがひくまで待ってからこの製品をお使いください。

また、上記「製品を使用する前に日焼けをした場合」、「お手入れ後の日焼けと紫外線ケア」の手順に従ってください。

お手入れの準備

◎お手入れする部位の毛を剃ります。

●シェーバー等で剃毛してからご使用ください。

●事前にシェーバー等で剃毛せずにトリートメントをすると、肌トラブルが生じるおそれがあります。また、汚れや体毛が製品に付着します。

●手抜き、ワックスなどで脱毛した場合、毛が再び生えてくるまではこの製品を使用しないでください。毛が伸びてきたら、脱毛クリームなどは使わずに毛を剃ってください。

毛を適切に剃らずにこの製品を使用すると、本来の効果が得られません。

●剃毛の際に切り傷などができた場合、傷が治るまでその箇所はお手入れしないでください。

お手入れの頻度

トリートメント間隔は1部位につき、週2回くらいを目安にお使いください。
最適なお手入れの頻度は、個人の体質や体の部位によっても差があります。
お手入れの効果が感じられない場合はお手入れの頻度を上げることをおすすめします。



注意

※1度お手入れをした箇所は、最低2日間は使用しないでください。過度にお手入れをしても効果は変わらず、肌トラブルの危険性が高まります。

- ※効果は使用する部位や個人によって異なります。
- ※永久脱毛とは異なり、お手入れを中止するとムダ毛の量は徐々に元に戻ります。

肌トラブルについて

- わずかな赤みが出たり、ちくちく、ひりひりしたり、または多少熱く感じるといったことがあります。通常はすぐにこれらの症状は消えて感じなくなります。
- やけどのような状態が少しの間あらわれることがあります。3日以内にこの症状が治まらない場合は、皮膚科医の診察を受けてください。
- 肌が乾燥したり、かゆみが出たりすることがありますが、通常は数日でおさまります。かゆみに対しては肌を保冷剤や濡れタオルなどで冷やしてください。トリートメント後は、無香料の保湿剤などで肌を保湿するなどしてください。

まれに起こる皮膚トラブルについて

やけど、皮膚の強い赤み、皮膚の腫れはご自身の肌色に対して光の強さが強すぎた場合、まれに起こることがあります。もしもこれらの症状が3日以内に消えない場合は、皮膚科医の診察を受けてください。再び使用する場合は、完全に皮膚が健康な状態に戻ってから、弱い光で使い始めてください。

皮膚の変色：色素沈着（肌の色が濃くなる）または色素脱色（肌の色が薄くなる）は、ご自身の肌色に対して光の強さが強すぎた場合、まれに起こることがあります。これらの症状があらわれた場合は、皮膚科医の診察を受けてください。

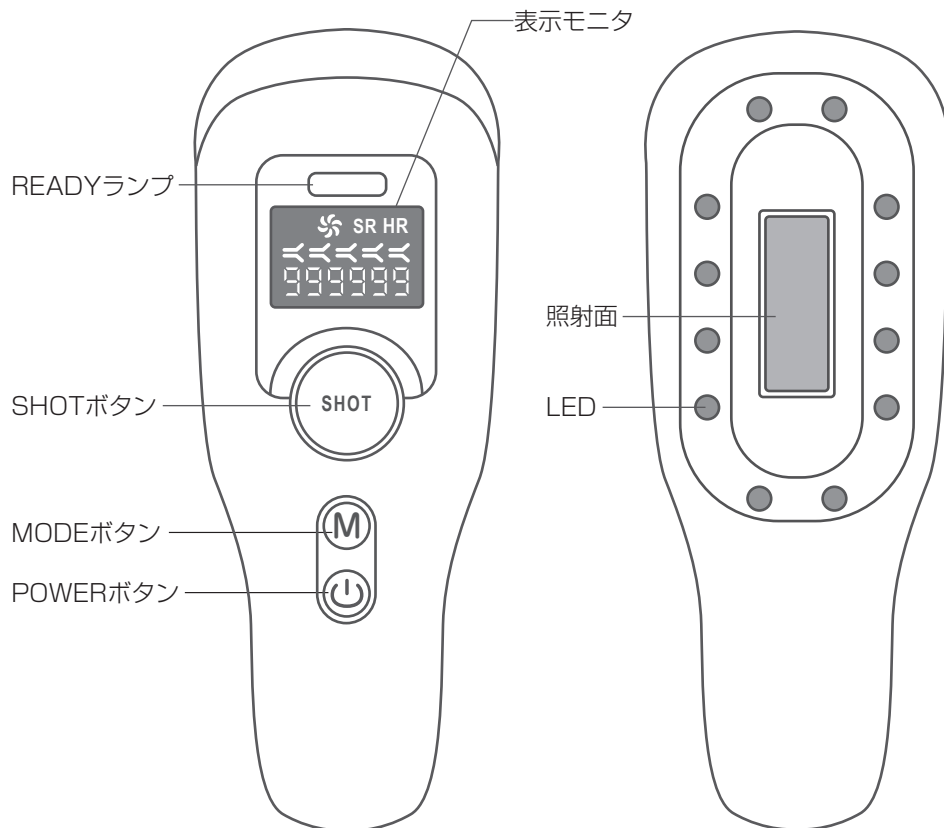
皮膚感染および炎症：除毛の際などにできた傷のある箇所、もともと傷があった箇所、埋没毛にこの製品を使用したことが原因で起こる可能性があります。

極度の痛み：お手入れ前に除毛せずにこの製品を使用すると、強い痛みが生じる場合があります。また、ご自分の肌に適した出力レベルよりも高い設定でご使用になったり、同じ箇所に2回以上照射したり、傷や炎症、感染症、タトゥー（刺青）、やけどなどのある箇所に使用しても、強い痛みが生じる場合があります。（P.3・P.4安全上のご注意参照）

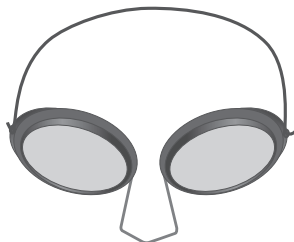
- お手入れ直後の箇所に、香水等を塗布しないでください。
- ワキの下のお手入れをした直後に制汗剤を使用しないでください。赤みが完全に引くまで使用をお控えください。

各部の名称

【本体】

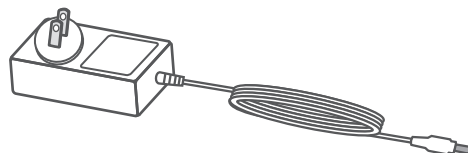


【ゴーグル】

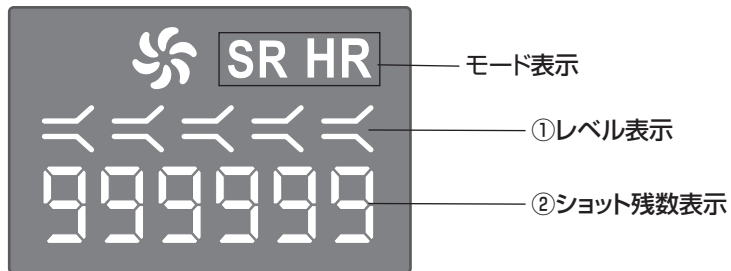


※トリートメントの際、必ず着用してください。

【電源アダプタ】



表示モニタについて



①レベル表示

電源ON時にレベルをご確認ください。POWERボタンを短押しするたびにレベル表示が1→2→3→4→5→4→3→2→1に切り替わります。

レベル1の時にはモード表示がSR(美肌ケア)レベル2～5ではHR(ムダ毛ケア)が表示されます。

③ショット残数表示

お買い上げ時には999999の数字が表示されております。

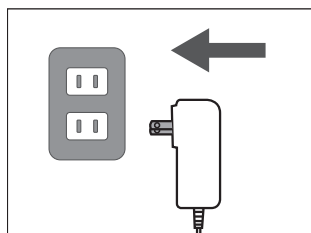
照射されるたびに、1ずつ減っていきます。0になると、照射できなくなります。

操作方法

この製品をご使用になる前に必ず、P.5「お手入れの準備」の項をお読みください。

※この製品は顔(鼻下、あご、もみあげ)、ワキの下、腕、腹部、ビキニエリア、脚の除毛後のお手入れをするためのものです。それ以外の目的で使用しないでください。

※光の眩しさをやわらげるため、明るい室内でご使用ください。



①電源アダプタのプラグを電源アダプタプラグ差込口に差し込み、電源アダプタをコンセントに差し込みます。

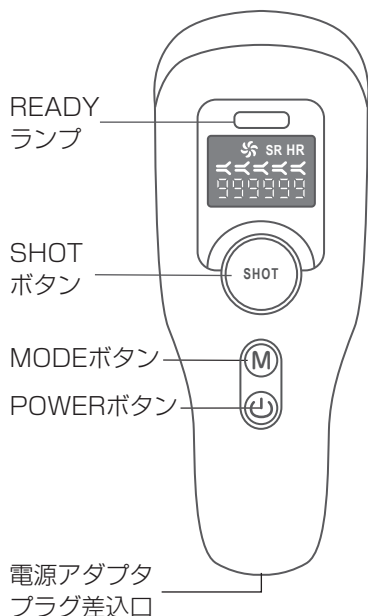
②POWERボタンの長押し(約2秒)電源を入れます。電源がONになると液晶ディスプレイに照射残数、レベル、モードランプ、ファン動作ランプが表示されます。

③POWERボタンを短押しするとレベルが変わります。(肌色チャートを参考に、ご自身に適したレベルを選択してください。)

④照射面をお肌に対して垂直に当てると、READYランプが点滅します。点滅したら照射可能な状態となりますので、SHOTボタンを押して照射してください。

⑤広範囲をトリートメントする際に「連射モード」が搭載されております。SHOTボタンを長押しすると、READYランプが点滅をはじめ、照射面がお肌に当たっている間は、レベルに応じた速度で自動的に照射されるようになります。連射モードをOFFにする際には、SHOTボタンを再度長押ししてください。

⑥MODEボタンを短押しすると、照射部分のLEDが点灯します。消灯する場合は再度短押ししてください。



※注意事項

一度レベルを上げますと、製品は選択されたレベルを記憶致します。

高いレベルから低いレベルに設定を変更された際には、P.12を参考に1度空打ちしてから、ご使用ください。

出力レベルの設定

製品を初めてご使用の際、または日焼けをした後は使用前にスキンテストを行い、肌の状態を確認してください。スキンテストは、お手入れしたい部分に近い箇所を選んで行ってください。

- 1 下記「肌色チャート」をお読みいただき、出力レベルをご自身の肌や体毛の色に適した強さ、またご自身が快適に感じる(痛みを感じない)レベルに設定してください。「肌色チャート」の×印に当てはまる場合は、この製品の使用に適しません。
- 2 体の部位によっては出力レベルを変える必要があります。ご自分に合った無理のない出力レベルでご使用ください。光を照射し、温かさや少し熱さを感じる程度であれば問題ありませんが、痛みを感じるような出力レベルでは使用しないでください。肌の色の濃い方は、肌が光を吸収しやすい性質のため、無理な出力レベルで使用すると肌トラブルのリスクが高くなります。そのため、低い出力レベルでのご使用をおすすめしています。肌トラブルについては、P.6「肌トラブルについて」をお読みください。

肌色と特徴						
	ホワイト スキンタイプI きわめて 明るい肌色 日光浴をすると 肌が赤くなるが 日焼けが 残らない	ベージュ スキンタイプII 明るい肌色 日光で比較的 肌が赤く反応 しやすく、日焼け はわずかしか しい	ライト ブラウン スキンタイプIII 標準的な肌色 日光にあたって まれに赤くなる ことがあるが、 すぐに落ち着いて 肌色が濃くなる	マイルド ブラウン スキンタイプIV 小麦色 日光にあたって も皮膚が赤く ならず、すぐに 肌色が濃くなる	ダーク ブラウン スキンタイプV 褐色 日光にあたって も皮膚が赤く ならず、よく 日焼けする・ 肌色が濃くなる	黒色に近い ブラウン スキンタイプVI 非常に 日焼けしやすい
レベル	Lv 5	Lv 4	Lv 3	Lv 2	Lv 1	×

ご自身がこの製品の使用に適しているかどうか判断するため、P.4「下記に該当する方は、この製品を使用しないでください」をお読みください。特に自然光や人工的な方法で日焼けを行った方は、肌色が前回のお手入れの時よりも濃くなっている可能性があります。上記「肌色チャート」をお読みいただき、スキンテストを行ってから適切な出力レベルに設定してご使用ください。

⚠️注意

- 例外として使用できない箇所については、P.4「下記に該当する箇所には、この製品を使用しないでください」の項をお読みください。
- お手入れの際、ひどく痛みが生じる場合は、痛みを感じないレベルまで出力レベルを下げてください。赤みや肌トラブルがひどくなった場合には、お手入れをすぐに中止し、P.6「肌トラブルについて」の項をお読みください。

スキンテストの仕方

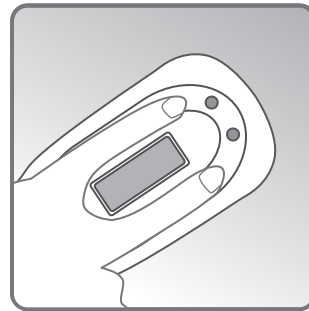
製品を初めてご使用の際、または日焼けをした後は使用前にスキンテストを行い、肌の状態を確認してください。スキンテストは、お手入れしたい部分に近い箇所を選んで行ってください。

- 1 電源を入れ、出力レベルが1に設定されていることを確認してください。
- 2 製品を肌に直角になるように当て、SHOTボタンを押します。
- 3 次の箇所へとすべらせて移動させ、再びSHOTボタンを押します。
- 4 ご自身が快適に感じられる(痛みなどを感じない)範囲内で徐々にレベルを上げ、カラーチャートを参考に、適切なレベルを選んで使用します。1度のお手入れで、同一箇所に2回以上光を当てないようにご注意ください。
- 5 本製品をご使用后、電源スイッチを2秒以上押し続けて電源を切ります。
- 6 スキンテスト後、24時間待ち、肌の状態を確認します。もし皮膚に赤み・痛み・水泡などの異常が見られた場合は、異常が起きなかった出力レベルを選んで今後のお手入れを行ってください。

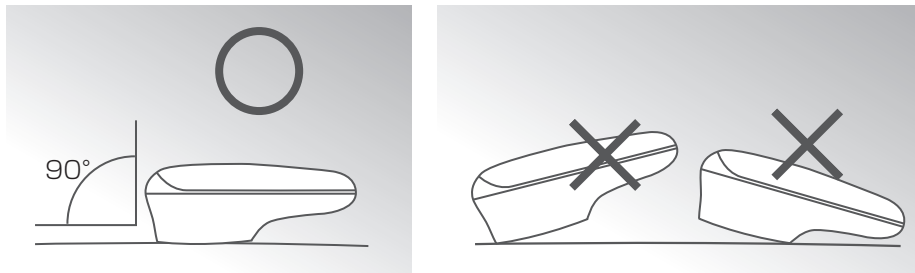
使用方法

- 1 ご使用前には毎回必ず照射面を清潔にしてください。詳しい清掃の仕方はP.14「製品のメンテナンス方法」の項をお読みください。
- 2 P.10「肌色チャート」からご自分に適した出力レベル（POWERボタンを短押しするとレベルが変わります）を選び、肌の状態や反応の仕方を注意深く見ながら使用してください。

- ※レベルを変更して照射する際、直前まで使用していたレベルのパワーが1度だけ照射されます。変更したレベルで照射する場合は、照射面の上下を指で触れて1度空打ちしてからご使用ください。（右図参照）
- ※健康状態などにより肌の感じ方や反応の仕方は異なる場合があります。特に日焼けの後にはご注意ください。（P.5参照）



- 3 製品を肌に直角になるように当て、照射面が垂直に肌に当たるようにします。



- 表示モニタの上にあるREADY(準備完了)ランプが点灯すると光を照射する準備を始めます。製品が肌にきちんと当たっており、光を照射する準備が整うと点滅にかわり照射が可能となります。
- ※製品がきちんと肌に当たらないとREADY(準備完了)ランプは点滅しません。
 - ※1回1回の照射の間に、3~5秒ほどかかる場合もあります。
 - ※READY(準備完了)ランプが点滅しているのに照射ボタンを押しても光を照射できない場合はP.15をご参照ください。



4 SHOTボタンを押して光を照射します。照射の仕方は次の2種類から選べます。

【1回ずつ照射する基本モード】

肌に当て、SHOTボタンを1度押します。1箇所照射したら、次の箇所へ移動させ、再びSHOTボタンを押します。

お手入れ箇所：ワキ、ひざ、足首などの部位を正確にお手入れ

【連射モード】

SHOTボタンを長押しすると、本体横のREADYランプが点滅し、照射面を肌に当てている間、自動的に照射され続けます。1箇所照射したら、次の箇所へと滑らせて移動させます。

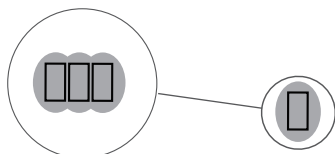
※同じ箇所に続けて光を照射しないでください。

お手入れ箇所：脚のような広い箇所をスピーディにお手入れ



【照射範囲】

お手入れしたい箇所が隙間なく照射されるよう、少しずつずらして照射してください。



● 照射面が当たる範囲

□ 光が照射される範囲(照射ウィンドウの面積)

5 お手入れが終了したら、POWERボタンを長押しして電源を切ってください。

6 照射面がほこりや毛などで汚れていないことを確認してください。

お手入れ後のケア

お手入れ後にほてりやかゆみを感じる場合、保冷剤や濡れタオルなどで肌を冷やしてください。また、肌の乾燥を感じる場合は、無香料の保湿剤などで肌を保湿してください。

製品のメンテナンス方法

製品の性能を最適に保つため、毎回ご使用になる前と後に必ず製品の清掃を行い、必要に応じてお手入れの最中にも清掃を行ってください。

⚠注意

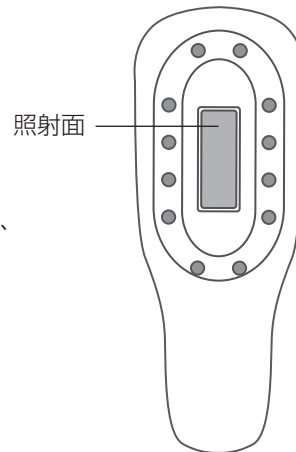
- 本体の汚れは、乾いた布で拭き取ってください。取れにくい汚れは水を含ませた布で拭き取り、その後水分を拭き取ってください。本体を液体に浸したり、水洗いすることは故障の原因となりますので絶対におやめください。
- 圧縮空気、研磨パッド、研磨洗浄剤、ペトロールやアセトンなどの刺激性の強い液体は絶対に使わないでください。
- 電源アダプタは絶対に濡らさないでください。
- 照射面やその内部の金属部分に、傷をつけないでください。
- 照射面の清掃ができない場合は、製品の使用は控えてください。

- 1 電源を切り、電源プラグを抜いて製品を冷まします。
※照射面付近は使用中熱くなります。清掃を行う前に必ず冷ましてください。

- 2 布やティッシュを少量の水で湿らせ、下記の部品をきれいにします。
 - ・照射面(ガラス部分)
 - ・照射面内側の金属部分

※照射面の細かな部分が清掃しづらい場合は、綿棒を使っても結構ですが、繊維などが残らないように気をつけてください。

- 3 必要に応じて、本体外側を乾いた布等できれいに拭いてください。



保管の仕方

- 1 電源を切り、電源プラグを抜いて製品を冷まします。
- 2 製品を清掃します。
- 3 0~40℃の範囲の場所で、ほこりと多湿を避けて保管します。

故障かなと思ったら

トラブル	確認方法
POWERボタンを押しても電源が入らない／誤作動を起こす	本器のPOWERボタンは長押しにより、電源が入る機構になっています。長押ししても電源が入らない場合は発売元までご連絡ください。
使用中に機械が熱くなる	機械の特性上、あたたまってきますが、万が一電源を入れてすぐに高熱になるようでしたら発売元までご連絡ください。
SHOTボタンを押しても照射できない①	本体が垂直に肌にあたっていない可能性があります。
SHOTボタンを押しても照射できない②	規定のショット数を打ち切っている可能性があります。液晶表示のショット数をご確認ください。
その他、使用中に異音や異常を感じた場合	直ちに使用を中止し、発売元までご連絡ください。

上記確認を行っても正常に動作しない場合は、発売元までご連絡ください。

アフターサービスについて

●保証書について

保証書は「お買い上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお確かめになって大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年になります。

●修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき再度ご点検のうえ、異常がある場合、お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。

●故障した場合の連絡について

お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。

●保証期間経過後の修理について

修理については、お買い上げの販売店または発売元にご連絡の上、商品（本体・電源アダプタ）と一緒に保証書、故障内容とご返送先を記入したメモを同封し、下記宛先にご送付ください。保証期間終了後の修理は有料とさせていただきます。またその際の送料はお客様負担となります。修理後、宅配便にて代金引換でお客様に返送いたします。修理しても商品の機能が維持できない場合は修理いたしかねる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

●お問い合わせ窓口

株式会社デンタルラボ 〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-1-35-305
0120-704-618（10:00～18:00/土日祝含む）

※お買い上げの販売店または発売元へご連絡の上、商品一式（本体・電源アダプタ）と一緒に保証書、故障内容とご返送先を書いたメモをお入れください。

無料修理規定

1. 取扱説明書の注意書きに従って使用した状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
 - ※ 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品（本体・電源アダプタ）と保証書をご持参ご提示いただくか、発売元にご連絡の上、商品（本体・電源アダプタ）と保証書、故障内容と返送先を書いたメモを同封し、お送りください。保証期間内でも次の場合には原則として有料になります。
2.
 - ①取扱説明書以外の使用上の誤りに起因する故障及び損傷
 - ②不当な修理や改造による故障や損傷
 - ③お買い上げ後の輸送・落下などによる故障及び損傷
 - ④一般家庭用以外（例えば業務用）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤保証書のご提示がない場合
 - ⑥保証書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、あるいは 字句を書き替えられた場合
 - ⑦車両・船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - ⑧火災・地震・水害・落雷・その他天変地異・異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷
 - ⑨弊社以外で誤った修理をしたり、改造したために生じた故障及び損傷
3. 本保証書は、日本国内のみ有効です。

本保証書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な点は、お買い上げの販売店または、発売元までお問い合わせください。

保証期間経過後の修理については、P.16の「アフターサービスについて」をご覧ください。

保証書

製品名／

製造番号／

保証期間／ **お買い上げ日より1年間**

お買い上げ日／ 年 月 日

※この保証書は、お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合に、本書裏面の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は裏面をご覧ください。

※ご記入いただいたお名前、ご住所、お電話番号等の個人情報は、保証書のためだけに使用し、他の目的には利用いたしません。

お客様／

- ・お名前
- ・ご住所
- ・お電話番号

★販売店名／

- ・店舗名
- ・住所
- ・電話番号

*販売店様へ 必ず保証書内の空欄に記入してお客様にお渡しください。

発売元／

※必ず保管してください。